



こんにちはヘルパーです

私たち、高森社協訪問介護(ヘルパー)事業所では、現在常勤非常勤合わせて12名のスタッフが月700~800、時には900を超える訪問にお伺いしています。多くの町内の利用者さんにご利用いただいております、心より感謝申し上げます。

利用対象者

町内にお住まいで、介護保険や事業対象者として認定を受けられた方、または障がい者手帳をお持ちの方にご利用いただけます。

サービス

皆さんお一人おひとり、症状や環境の違いはありますが、高齢や疾病、障がいなどによる心身の変化で生活に不自由があり、支援を必要とされています。入浴、排せつ、食事などにまつわる介護、調理、洗濯、掃除などの家事、生活に必要なさまざまなお手伝いをさせていただいています。少しでも生活が送りがやすく、気持ち良く、楽しみを持って過ごすことができるようにと願い日々訪問しています。

家族支援

日々頑張っておられるご家族の方の悩み解決や一休みの一助になりたいと思っています。

やりがい

訪問時は色々なことがあります、利用者さんから私たちの訪問を待っていてくださると言ってくれ、とても嬉しく、励みになり、いつも元気をいただいています。また、関わりの中で人生の先輩方から多くのことを学ばせていただいていると日々感じています。

コロナ対策

当たり前のことですが、スタッフの検温、マスクの着用、手指消毒、ガウンの着用、適切な距離を取るなどを行い、感染対策に努めています。できるだけ通常通りの訪問が続けられるようにと考えています。

自立支援

介護保険制度は、利用者さんの持てる力を邪魔しない、自立支援が基本です。

「自立」=「支援なしでできるようになる事」と思いがちですが、私たちが日々努めているのは、無理のない範囲でご自身にできる事をさせていただくという事です。

- それは例えば、
 - *調理のときに献立と一緒に考えたり、味見をして好みの味を教えていただく。
 - *着替えのときに座った姿勢でいていただいたり、ボタンを一つ留めていただく。
 - *おむつ交換で横を向いたときに手すりにつかまっただけ。
 - *また、お声掛けにうなずいて意思を伝えていただいたり、笑顔を見せていただく。
- ということだったりします。

できることに目を向けご本人から「自立」の機会を奪わないこと、これもヘルパーが忘れてはいけない大事なことのひとつだと考えています。

一方で心身に不調があると、持てる力を発揮できない時は誰にでもあります。悲しさ、辛さを代わることはできませんが、共に過ごす時間の中で少しでもお力になればと思います。

スタッフ

みな、専門職として利用者さんのお力になりたいという気持ちで日々訪問に出掛けています。高森社協ヘルパー同士のチームとして、また、多職種の方とのチームの一員として、日々、勉強し、知恵を出し合い相談しながら、皆でより良い支援を目指しています。

より良い1日を
過ごしていただきたい…
それがヘルパーの願いです



ふれあい情報

社協たかもり



2021.4 No.127

《社協だよりは町民のみなさんからの会費により発行されています》

令和2年度 赤い羽根共同募金結果報告

募金総額 2,063,432円



戸別募金 1,656,306円

多くの皆さまのご協力を賜り、本当にありがとうございました。大切に活用させていただきます。募金活動にご尽力くださった、自治会、隣組長の皆さまにも、心より感謝申し上げます。

法人事業所募金 228,500円

募金箱設置・街頭・職域募金・その他 178,626円

今年度初めての試みとして、町内6カ所で募金箱を設置させていただきご協力いただきました。また、昨年10月にパース様にて行われた街頭募金にご協力くださった皆さま、職域募金にご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。

ボランティアの皆さんにご協力いただきシトラスリボンを製作しました



コロナ禍で生まれた差別や偏見をなくし、たとえウイルスに感染しても地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝える「シトラスリボンプロジェクト」。材料は飯田水引を使わせていただきました。飯田水引は国内生産70%を占めています。地元の特産物を改めて、身近に感じていただくことができるかと思えます。

製作したシトラスリボンは、卒業式に合わせて中学3年生へお渡しし、また民生児童委員の皆さんを通じて地域へ配布させていただきました。

また、町内5つの保育園がこのプロジェクトに賛同してくださり、年長児クラスのお子さんとモールを使いリボンを製作しました。

さらに、パース様、あんしん市場様、市田郵便局様、下市田郵便局様、みなみ信州農協高森支所様、フラット様窓口などにも配布させていただいております。

赤い羽根共同募金の活動では、地域のつながりを大切にしています。シトラスリボンをきっかけに思いやりの輪が広がることを願っています。

赤い羽根共同募金は、各地区で開催されるふれあい広場の助成などの地域福祉活動や、防災ヘルメットの購入などの災害対策機材の整備などに役立てられます。



寄附・寄贈 令和2年2月18日~令和3年3月29日

高森町老人クラブ連合会 様 (令和元年度分)	120,742円
〃 (令和2年度分)	126,338円
匿名 様	100,000円
ユニー(株) 小さな善意で大きな愛の輪運動 様	4,815円
匿名 様	30,000円
匿名 様	30,000円
堀竹 勝 様	300,000円

- ・東洋羽毛北信越販売(株)様
- ・長野県社会福祉協議会様・高森町様
- ・天恵製菓(株)様・長野県看護協会様
- ・飯田信用金庫高森支店様・木下水引(株)様

コロナ禍においてマスクなど多くのご支援をいただきありがとうございました。

令和2年度 高森町社会福祉協議会 会費納入ありがとうございます

特別会費	102,000円 (社協事業に賛同して下さる個人の方)
一般会費	1,323,000円 (一戸500円)
合計	1,425,000円

(令和3年3月18日現在)

地域の福祉活動のために大切に使用させていただきます。



高森町社会福祉協議会

電話: 34-3717 FAX: 35-9589
Eメール: t-shaso1@blue.ocn.ne.jp

